

第 5 章 地域保健

1 地域健康福祉関係事業

(1) 対人保健サービスに係る人材育成事業

保健所人材育成計画等に基づき、保健師等の対人保健サービスに係る人材育成を推進する。また、市内病院等の看護管理者を対象に研修及び情報交換会を実施する。

(2) 健康都市連合に関すること

第15回健康都市連合日本支部総会に理事として市長が出席した。

■ 総会及び大会開催状況（令和元年度）

実施日	実施会場	参加市町数
令和元年7月30日	サンポートホール高松 (香川県高松市)	32

(3) 健康増進施策関係

ア 柏市保健衛生審議会健康増進専門分科会

柏市健康増進計画の各重点分野における健康課題を解決するため、市の施策等、計画に基づいた健康増進施策の進捗管理及び評価を行った。

■ 分科会開催状況（令和元年度）

【単位：人】

開催日	内容	参加委員数
令和元年8月1日	柏市健康増進計画の進捗状況について	11

イ タバコ対策

(ア) 柏ノースモッ子作戦協議会

「子どもたちをタバコの煙から守る」ことをテーマに、家庭・教育・医療・行政・民間団体の連携のもと「柏ノースモッ子作戦」と称し各種事業を推進。

【協議会参加団体】

柏市医師会、柏歯科医師会、柏市薬剤師会、柏市PTA連絡協議会、柏市私立幼稚園協会、柏市民健康づくり推進員連絡協議会、柏市小中学校校長会、小中学校養護教諭会、タバコ問題を考える会・千葉、柏商工会議所、柏市民生委員児童委員協議会

(イ) 各種実施事業

a 小中学校での普及啓発

- ・12校の市立小中学校でタバコに関する出張講座を実施。
- ・小学4年生から中学3年生を対象とした「柏ノースモッ子新聞」を世界禁煙デーを鑑み5月に発行。

b 母子保健事業等での普及啓発

- ・妊娠届出書及び幼児健康診査（1歳6か月児・3歳児）問診票に保護者の喫煙状況項目等を追加し現状把握するとともに、必要に応じてリーフレット等を配布し、啓発を実施。
- ・ママパパサロン等にて参加者に喫煙による胎児への影響等について啓発を実施。

c 禁煙サポート

- ・ 柏市内の禁煙外来のある医療機関及び柏市薬剤師会の講習会を受けた禁煙支援薬局を図示した「禁煙外来☆禁煙支援薬局マップ」を作成し配布。

d 受動喫煙防止対策

- ・ 飲食店における「禁煙・分煙ありがとう店事業」を継続実施。
- ・ 受動喫煙防止対策カード「たばこの煙困りましたカード」の作成と配布。
- ・ がん検診会場やイベント等での啓発を実施。

ウ 柏地域・職域連携推進協議会

平成 26 年度に保健所圏協議会として設置。行政機関、事業所等の関係者が、相互の情報交換を行い、保健事業の実施に要する社会資源の相互活用や連携事業の実施等を通して、市民の継続的な健康増進を図ることを目的として協議会を開催。

【協議会参加団体】

全国健康保険協会千葉支部、柏労働基準監督署、柏労働基準協会、東葛北部地域産業保健センター、柏商工会議所、柏市沼南商工会、代表企業（2 社）、柏市医師会、柏歯科医師会

(4) 栄養指導事業

ア 食育推進研修会

食育推進関係者が地域において食育の推進を図るため、地域の現状を確認し、情報交換を行う研修会を開催する。

イ 栄養士業務連絡会

地域住民に対する生涯を通じた栄養改善・健康増進等の継続的な支援を推進することを目的とし、各部署の栄養士が専門的知識・技術習得のため講演会の開催や業務研究、情報交換等を行う。

ウ 野菜を食べよう柏協力店事業

栄養・食生活の課題である、市民の野菜摂取量不足の改善を図るため、市内飲食店等との協働により展開する事業である。飲食店等において野菜料理の提供を促進することで、野菜摂取増加に向けた食の環境整備を図る。

(5) 成人歯科保健事業

ア 歯周病検診

満 30 歳・40 歳・50 歳・60 歳の市民を対象に市内指定医療機関において、歯の喪失防止を目的に歯周病検診を実施した。

■ 実施状況

	委託医療機関数(件)	実施人数(人)
平成 29 年度	157	822
平成 30 年度	161	941
令和元年度	164	972

イ かしわ歯科相談室

乳幼児から成人・高齢者までを対象に、歯や口の中の健康について歯科医師が相談に応じ、指導・助言を行うとともに歯科衛生士が歯みがきの指導などを実施している。

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)
平成29年度	12	119
平成30年度	12	75
令和元年度	12	60

ウ その他の歯科保健指導

各種団体等の一般市民に対し、歯周病予防や歯の喪失防止、健口体操等の歯科保健指導を実施した。

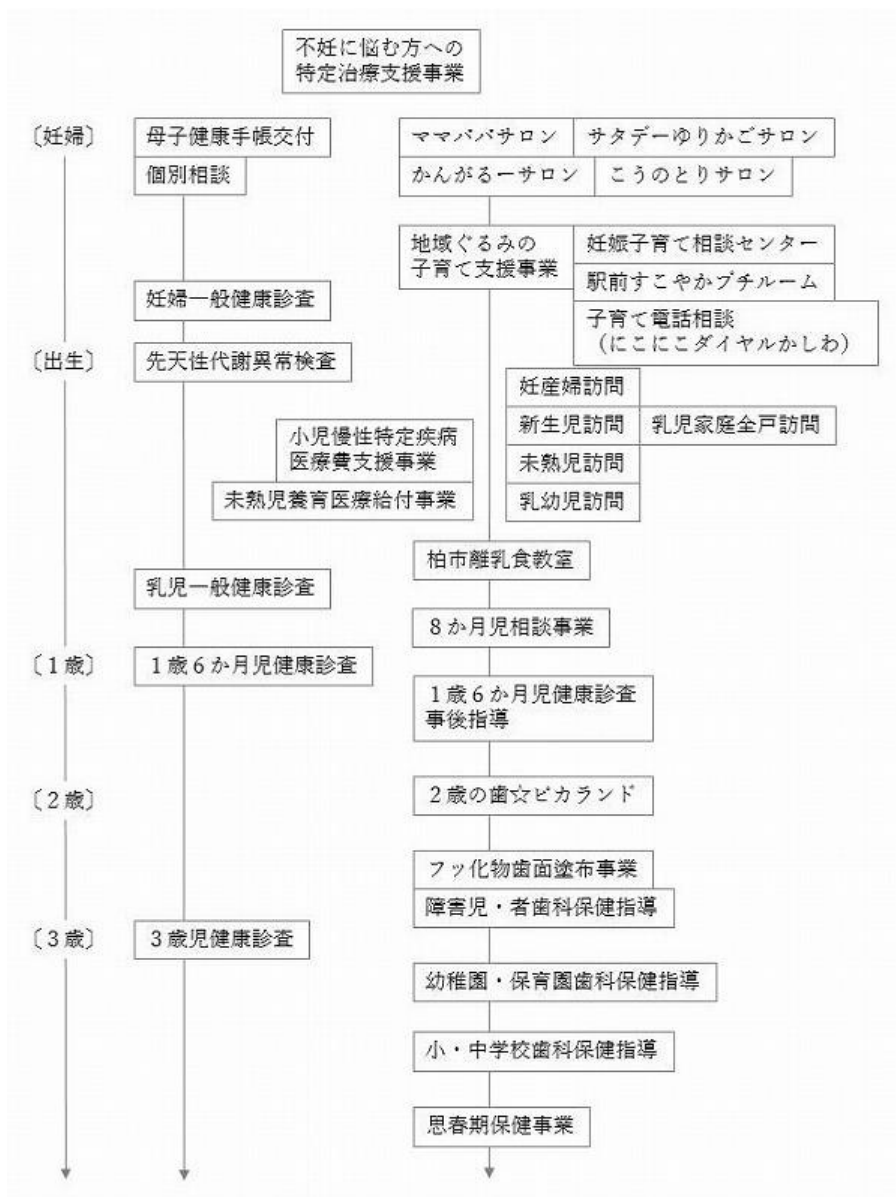
■ 実施状況

	依頼による 歯科保健(成人)		個別電話相談(成人)	
	日数(日)	実施人数(人)	日数(日)	実施人数(人)
平成29年度	13	550	54	54
平成30年度	7	220	38	38
令和元年度	7	298	34	34

2 母子保健事業

安心して産み育てることのできる環境づくり及び子どもが健やかに育つ環境づくりを推進している。

【母子保健事業体系】



(1) 柏市保健衛生審議会母子保健専門分科会

母子保健計画の進捗管理、妊娠・出産・子育てに関する現状及び課題に即した母子保健施策の位置づけや方向性を協議するもの。

■ 開催状況

(単位：人)

開催日	内容	委員数
令和元年 8 月 8 日	平成 30 年度母子保健の重点的な取り組み、成果及び課題並びに令和元年度の重点的な取り組みについて 柏市母子保健計画の進捗報告について 柏市母子保健計画の中間評価について	11 人
令和 2 年 2 月 6 日	柏市母子保健計画中間評価（案）について	12 人

(2) 柏市妊娠子育て相談センター

妊産婦・乳幼児及びその他市民の健康相談を受けるとともに、妊娠届出書の受理（母子保健法第 15 条）及び母子健康手帳の交付（母子保健法第 16 条）並びに子育て支援情報の提供（母子保健法第 9 条）を行っている。市役所本庁内、沼南支所内に相談室を設け、平成 29 年 10 月より柏駅前、平成 30 年 4 月より市役所内に新たに柏市妊娠子育て相談センターを開設した。

■ 利用状況

(単位：人、%)

区分		年度			
		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	
内 訳	総 数	延数（率）	8,167(100.0)	10,318(100.0)	10,492(100.0)
	妊産婦	延数（率）	2,975(36.5)	3,684(35.7)	3,568(34.0)
	乳幼児	延数（率）	3,858(47.2)	4,807(46.6)	4,860(46.3)
	その他	延数（率）	1,334(16.3)	1,825(17.7)	2,064(19.7)

■ 利用状況

(単位：人、%)

区分		年度	
		平成 30 年度	令和元年度
総 数	実数（率）	3,213 (100.0)	3,257(100.0)
妊娠 11 週以前 (3 か月以前)	実数（率）	3,044 (94.7)	3,096(95.0)
妊娠 12～19 週 (4～5 か月)	実数（率）	138 (4.3)	129(4.0)
妊娠 20～27 週 (6～7 か月)	実数（率）	14 (0.4)	18(0.6)
妊娠 28 週以後 (8 か月以降)	実数（率）	10 (0.3)	8(0.2)
その他 (出産後等)	実数（率）	7 (0.2)	6(0.2)

■ 利用状況

(単位：人、%)

	総数	内訳	
		初産	経産
29年度	3,303(100.0)	1,538(46.6)	1,765(53.4)
30年度	3,213(100.0)	1,458(45.3)	1,755(54.6)
元年度	3,257(100.0)	1,563(48.0)	1,694(52.0)

(3) 子育て電話相談（にこにこダイヤルかしわ）

本市の子育て支援施策の一環として相談専用電話回線を設け、妊産婦や乳幼児の健康、育児などの不安や悩みに対し専任の助産師・保健師が相談及び助言を行っている。

■ 利用状況

	項目	総数	妊産婦	乳児	幼児	7～17歳	18歳以上
29年度	人数(人)	1,219	96	521	457	45	100
	構成比(%)	100.0	7.9	42.7	37.5	3.7	8.2
30年度	人数(人)	1,334	81	524	590	35	104
	構成比(%)	100.0	6.1	39.3	44.2	2.6	7.8
元年度	人数(人)	1,305	77	585	512	30	101
	構成比(%)	100.0	5.9	44.8	39.2	2.3	7.7

(4) ママパパサロン

昨年度まで実施していたママパパ学級を統合し、平成30年度より新たに実施。健全な親子の育成及び、ともに支えあえる友達づくりや、夫婦が協力して出産・育児に臨めることを目的に、初めて出産を迎える妊婦を対象として妊娠、分娩及び育児に関する知識・情報の提供を行っている。

■ 実施状況

※対象者数は、妊娠届出書による初妊婦数

	実施日数(日)	対象者数(人)	受講延べ人数(人) (※妊婦+パートナー)
元年度	9	1,563	839

(注) ママパパ学級（子育て・栄養編、すこやかママ編、育メン編）はママパパサロンへ統合

(5) 柏市離乳食教室

離乳の進め方についての講話と身近な食材を使った段階別の簡単な離乳食作りの実演を行っている。

■ 実施状況

	実施回数(回)	参加者数(組)
29年度	28	888
30年度	16	508
元年度	13	466

(6) 妊婦・乳児健康診査

異常の早期発見及び保健指導を目的に、医療機関に委託して健康診査（妊婦：14回、乳児：2回）を実施している。

■ 実施状況

	妊 婦 (人)			乳 児 (人)
	基本検査	選択検査 (再掲)		
		子宮頸がん検査	超音波検査	
29年度	39,438	2,972	12,791	5,949
30年度	37,936	2,925	12,187	5,839
元年度	38,385	2,927	12,272	5,651

(7) 8か月児相談

8か月児とその保護者を対象に、乳児の育児不安や負担を軽減し、安心して子育てができるよう、専門職による講話・相談を実施している。平成30年度より新規事業として開始した。

■ 実施状況

	実施回数(回)	参加者数(人)
元年度	48	2,118

(8) 1歳6か月児健康診査

心身の発達を確かめ、健康な生活習慣、むし歯予防、食事などについて相談・助言を行っている。

■ 実施状況

		29年度	30年度	元年度
対象者数 (人)		3,686	3,664	3,657
受診者数 (人)		3,391	3,342	3,285
受診率 (%)		92.0	91.2	89.8
小児科医師診察者数(人)		374	422	422
歯科医師診察者数 (人)		170	189	193
相談の内訳	保健相談者数 (人)	3,391	3,342	3,285
	歯科相談者数 (人)	3,386	3,341	3,284
	発達相談者数 (人)	143	144	148
	栄養相談者数 (人)	919	953	964

■ 精密健康診査実施状況

	対象者数 (人)	受診者数 (人)	精密健康診査結果の内訳(人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
29年度	11	10	0	9	1
30年度	17	10	1	7	2
元年度	17	9	2	7	0

ア ブックスタート事業

1歳6か月児健康診査の際に、絵本を通じて親子の絆を深め、心豊かな子どもを育てるためのメッセージをボランティアが伝えながら絵本を手渡ししている。

この事業は、こども部子育て支援課、保健所地域保健課及び生涯学習部図書館と市民ボランティアが協働で実施している。

■ 実施状況

	受診者数(人)	受取者数(人)	ボランティア参加人数(人)
29年度	3,391	3,391	543
30年度	3,342	3,341	540
元年度	3,285	3,284	474

イ 1歳6か月児健康診査事後指導（ひよこルーム）

1歳6か月児健康診査の結果、事後指導が必要と認められる幼児とその親を対象に、集団での遊びを通して親子のかかわり方の助言・指導を行い、幼児の発育・発達を支援している。

■ 実施状況

	参加者実数(人)	参加者延べ数(人)
29年度	52	375
30年度	33	163
元年度	41	219

(9) 3歳児健康診査

対象者の視覚・聴覚検査をはじめ、必要な方への小児科、歯科、眼科の診察、精神発達面の相談などを網羅した総合健診として実施している。なお、平成26年度より、眼科医師の診察は月1回となり、耳鼻科医師の診察は実施しておらず、平成28年度より、眼科医師の診察は実施していない。

■ 実施状況

		29年度	30年度	元年度	
対象者数	(人)	3,535	3,851	3,856	
受診者数	(人)	3,227	3,464	3,336	
受診率	(%)	91.3	89.9	86.5	
小児科医師診察者数	(人)	211	230	219	
小児科要精密健康診査者数	(人)	13	4	5	
耳鼻科要精密健康診査検査者数	(人)	146	183	149	
眼科要精密健康診査者数	(人)	206	250	190	
歯科医師診察者数	(人)	3,221	3,453	3,325	
尿検査数	(人)	3,034	3,216	3,093	
要尿2次検査数	(人)	447	380	333	
要尿精密健康診査者数	(人)	64	63	56	
相談助言 の内訳	保健相談者数	(人)	3,315	3,461	3,336
	栄養相談者数	(人)	417	501	480
	歯科相談者数	(人)	65	68	81
	発達相談者数	(人)	182	147	125

■ 精密健康診査の内訳

項目	年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診結果の内訳			
				異常なし	要経過観察	要治療	不明
小児科	29年度	13	8	2	5	1	0
	30年度	4	3	0	2	1	0
	元年度	5	3	0	3	0	0
耳鼻科	29年度	146	67	24	24	19	0
	30年度	183	100	49	28	23	0
	元年度	149	53	23	19	11	0
眼科	29年度	206	132	7	89	36	0
	30年度	250	191	21	117	53	0
	元年度	190	116	3	84	29	0
尿検査	29年度	53	47	16	30	1	0
	30年度	63	58	25	31	2	0
	元年度	56	30	14	15	1	0

(10) 妊産婦・乳幼児訪問指導

妊産婦及び乳幼児とその母親を対象に、必要に応じて家庭訪問による生活及び育児に関する指導を行っている。

■ 実施状況（柏市保健師実施）

	妊産婦(人)		乳 児(人)			幼 児 (人)	総 数 (人)
	妊 婦	産 婦	新生児	未熟児	乳 児		
29年度	105	546	143	89	477	235	1,595
30年度	74	330	170	10	313	103	1000
元年度	76	396	192	64	214	116	1,058

■ 妊産婦・新生児訪問指導状況（訪問指導員実施）

	産婦(人)	新生児(人)	総数(人)
29年度	2,577	843	3,420
30年度	2,327	570	2,897
元年度	2,326	583	2,909

(11) 乳児家庭全戸訪問事業

乳児家庭の孤立を防ぎ、乳児の母親や養育者を支援しながら養育環境を整えることを目的に、生後5か月頃までの乳児がいるすべての家庭へ訪問を実施している。

ア 新生児・産婦訪問事業

生後3か月までの新生児および乳児並びに産婦を対象とした助産師・保健師による訪問。

イ こんにちは赤ちゃん事業

本市で新生児・産婦訪問を受けていないすべての世帯を対象とした看護師・保健師による訪問。

■ 実施状況（4月末現在）

	対象者数 (人)	実施者数 (人)	再掲 (実施 内容)	終了	要支援 支援中	転出	その他
29年度	3,354	3,344		2,900	444	71	0
30年度	3,354	3,295		2,843	452	71	59
元年度	3,235	3,182		2,774	408	53	0

(12) 母と子のつどい

母親の育児に対する不安・悩みの相談に応じたり、親同志の交流により互いに解決し合う場を提供するなど、子育て支援を目的に実施している。平成30年度より実施主体が柏市民健康づくり推進員へ変更。

■ 実施状況

	実施回数(回)	参加者延べ人数(人)
29年度	240	11,049
30年度	215	6,597
元年度	192	6,024

(13) 歯科保健事業

ア 母と子のつどいにおける歯科保健指導

乳幼児とその保護者を対象に、歯や口腔に関するミニ講話や歯みがき実習、個別相談等を行った（平成30年度より実施主体変更のため、依頼地域のみ）。

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)
29年度	122	5,473
30年度	6	213
元年度	6	86

イ 8か月児相談における歯科保健指導実施状況

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)
元年度	48	2,085

ウ 1歳6か月児健康診査における歯科保健指導

1歳6か月児とその保護者を対象に、口腔内観察・個別歯科保健指導を行った。また必要時に応じて、歯科医師による歯科診察を行った。

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)	診察者数(人)
29年度	52	3,386	170
30年度	48	3,341	189
元年度	48	3,284	193

エ 2歳の歯☆ピカランド

2歳代の幼児とその保護者を対象に、歯みがき・食生活についての座談会、歯みがき実習、個別相談等を行った。

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)
29年度	48	3,347
30年度	48	3,116
元年度	44	2,628

オ フッ化物歯面塗布事業

2歳6か月児に対し、フッ化物歯面塗布受診券を送付し、指定医療機関（柏歯科医師会）において、フッ化物歯面塗布を実施した。

■ 実施状況

	委託医療機関数(件)	実施人数(人)
29年度	132	1,716
30年度	121	1,750
元年度	124	1,657

カ 3歳児健康診査における歯科保健指導

3歳6か月児とその保護者を対象に、歯科医師による歯科診察を行った。また必要時に応じて、個別歯科保健指導を行った。

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)	個別指導者数(人)
29年度	52	3,221	88
30年度	48	3,453	68
元年度	48	3,325	81

キ 幼稚園・保育園における歯科保健指導

市内幼稚園及び保育園児を対象に、歯みがき習慣の大切さの啓発やむし歯予防のための歯みがき指導を行った。

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)
29年度	46	2,553
30年度	47	2,696
元年度	30	1,573

ク 小学校1年生歯科保健指導

永久歯への萌出交換期となる小学校1年生を対象に（クラス単位）、むし歯予防や歯周病予防のため歯みがき指導を行っている。また、希望により保護者指導も行っている。

■ 実施状況

	実施日数 (日)	人数(人)	
		1年生	保護者
29年度	42	3,465	559
30年度	42	3,506	510
元年度	42	3,440	541

ケ 小学校（他学年）・中学校における歯科保健指導

小学校2～6年生及び中学生を対象に、むし歯予防や歯周疾患予防のための歯みがき指導を行った。また、希望により保護者指導も行った。

■ 実施状況

	日数(日)	実施人数(人)
29年度	31	2,774
30年度	32	2,917
元年度	26	2,209

コ その他の母子歯科保健指導

各種団体等の一般市民に対して、むし歯予防等の歯科保健指導や歯みがき実習、健口体操等を行った。

■ 実施状況

	依頼による歯科保健(母子)		個別電話相談(母子)	
	(母子)		日数(日)	実施人数(人)
	日数(日)	実施人数(人)		
29年度	5	97	22	22
30年度	4	124	14	14
元年度	0	0	14	14

サ 障害児・者歯科保健指導

口腔衛生の自己管理及び治療が難しい障害児・者を対象に、こども発達センター(キッズルームこすもす・ひまわり)及び市内障害者施設において定期的に口腔内観察及び歯科保健指導を実施している。

■ 実施状況

	障害児施設		障害者施設	
	日数(日)	実施人数(人)	日数(日)	実施人数(人)
29年度	15	465	7	143
30年度	17	456	8	176
元年度	17	482	5	119

(14) 不妊に悩む方への特定治療支援事業(特定不妊治療費助成事業)

医療保険の適用がされず、高額な医療費がかかる特定治療(体外受精・顕微受精)に必要な費用の一部を助成し、不妊治療にかかる経済的負担の軽減を図る。特定不妊に要した費用に対し1回の治療につき15万円(初回の治療に限り30万円、治療の種類によっては7万5千円)を限度に、妻の年齢が39歳以下の場合通算6回まで、40歳以上43歳未満の場合通算3回まで助成する。

ア 対象者

夫婦の双方又は一方が柏市に住所を有しており、かつ夫婦の合計所得が730万円未満であること。

イ 治療状況

当該年度内に指定医療機関における特定不妊治療を受けたこと。

ウ 治療終了後の年度内に申請を受理し、助成の決定・通知を行い助成金を支給する。

■ 受給状況

	延数 (件)
29年度	487
30年度	516
元年度	561

(15) 小児慢性特定疾病医療支援事業 (H27. 1～)

平成27年1月1日に児童福祉法の改正に伴い、新たな医療費助成制度小児慢性特定疾病医療支援事業に変更された。対象疾病は11疾患群(514疾患)から、14疾患群(704疾患)に拡大され、新たに医療の質を担保する観点から、小児慢性特定疾病指定医療機関制度や指定医制度が整備された。

■ 受給状況

	受給者数 (人)
29年度	383
30年度	398
元年度	440

(16) 養育医療給付事業

母子保健法に基づき、医師が「未熟児」であり、かつ、指定医療機関での入院治療が必要と認めた児であって

ア 出生時体重が2,000グラム未満である

イ 生活力が特に薄弱であって、問題となる症状を有していると認定したものに対し、養育医療の入院に伴う医療費の給付を行う。

■ 受給状況

	受給者数 (人)
29年度	63
30年度	50
元年度	66

(17) 療育医療給付事業

結核に罹患している児童が健全に育成できるよう、医療給付及び入院中の生活や教育面について、必要な学習用品や日用品の支給を行う。

■ 受給状況

	受給者数 (人)
29年度	0
30年度	0
元年度	0

(18) 未熟児（低体重児）保健指導

未熟児及び他機関から依頼のあった児を対象に保健指導を実施する。出生連絡票の受理後、対象となる児の状況を早期に把握し、要支援児に対して、地区担当保健師による訪問指導を実施する。その他面接や電話による相談を行う。

■ 実施状況

	訪問（延人数）	面接（延人数）	電話（延人数）
29年度	143	71	300
30年度	63	59	338
元年度	122	92	204

3 予防接種

予防接種法に基づく定期予防接種を実施するとともに、任意予防接種の実施及び市外での予防接種へ機会確保を行った。

令和元年度より、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象とした風しん第5期定期接種（風しんの追加的対策）が開始された（令和3年度末までの時限措置）。

(1) 定期予防接種の実施

A類疾病（ジフテリア、百日せき、麻しん、風しん、日本脳炎 等）

B類疾病（高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌）

(2) 任意予防接種等の実施

成人風しん、成人風しん抗体検査、おたふくかぜ、高齢者肺炎球菌

(3) 市外での定期接種の機会確保

千葉県内相互乗り入れ制度

滞在先医療機関との委託契約、定期接種の対象者から事前に申請を受け付けた上での償還払い

■ 実施状況

【単位：件】

	項目	平成30年度	令和元年度
定期	四種混合	13,020	12,884
	三種混合	1	3
	二種混合	2,775	2,699
	不活化ポリオ	41	3
	麻しん風しん混合(MR)	6,815	6,567
	麻しん	0	0
	風しん	0	0
	日本脳炎	20,350	17,651
	B C G	3,213	3,160
	H i b	12,844	12,382
	小児用肺炎球菌	12,872	12,713
	子宮頸がん	72	90
	水痘	6,505	6,322
	B型肝炎	9,410	9,320
	高齢者インフルエンザ	43,890	47,781
	高齢者肺炎球菌	10,971	3,960
		定期合計	142,779
任意	風しん抗体検査	1,298	699
	風しん(MR含む。)	420	355
	おたふくかぜ	5,218	5,481
	高齢者肺炎球菌	-	3,026
		任意合計	6,936
	総合計(定期+任意)	149,715	151,005

※件数は、委託料被請求件数及び償還払い件数の計

4 柏市民健康づくり推進員

市民が主体となった地域ぐるみの健康づくり・地域ぐるみの子育て支援を推進するため、昭和57年度に「保健推進員」を発足し、平成9年度に市内全域に設置。

平成10年度より「保健推進員」から「健康づくり推進員」に名称を改めるとともに、生活習慣病の予防を進めるため新たに「食生活推進員」を新設。併せて「柏市民健康づくり推進員」と総称し、柏市民健康づくり推進員連絡協議会を発足させて、市民が健康で安心して暮らせる地域づくりを目指して活動している。

活動を通し、健康づくり推進員活動が「子育て支援」「健康づくり」「食育推進」の3本柱であることを再認識したことから、平成24年度には食生活推進員制度を廃止し、従来の食生活推進員の役割を含めた3部会制での取り組みを開始している。

■ 活動状況

項目	29年度	30年度	元年度
設置地域数 (地域)	20	20	20
柏市民健康づくり推進員 (人)	312	277	282
推進員の赤ちゃん訪問 (件)	2,713	2,482	2,634
地域での母子健全育成活動 (人)	11,440	10,826	9,696
地域での成人の健康づくり活動 (人)	3,323	4,178	3,478
研修参加者数 (人)	572	772	571

5 健康づくり事業

(1) 健康相談

保健師・栄養士・歯科衛生士が電話や来所による健康相談を実施している。

■ 実施状況 (令和元年度)

区分	総合健康相談	健康相談		総数
		食生活	歯	
回数(回)	71	45	49	165
人数(人)	71	45	97	213

(2) 健康教育

生活習慣病やがんを予防し、自らの健康づくりの意識を高め、実践することができるよう、様々な団体からの依頼を受け、保健師、栄養士、歯科衛生士の専門職が健康講座等を行っている。

■ 実施状況 (令和元年度)

区分	生活習慣病予防 がん予防	食生活	口腔・歯	総数
回数(回)	2	1	1	4
人数(人)	38	19	25	82

(3) 健康づくりに関する啓発

各イベント等にて、リーフレット配布等による健康づくり(生活習慣病予防、がん予防等)についての啓発を行った。

(4) ウォーキング推進事業

歩くことが好きな市民を増やし、主体的・積極的な健康づくりをすすめ、いきいきと暮らすことができるために、手軽に取り組める「ウォーキング」を推進している。

ア ウォーキングイベント (リアル宝探しスタンプラリー) の開催

働く世代の参加を目的にこども向けウォーキングイベントを委託にて実施した。

<イベント概要>

日 時：令和元年11月30日(土) 10時～17時

場 所：ららぽーと柏の葉及び柏の葉T-SITE

参加数：1,000名前後

・受付にて宝探し用のキット(500セット)を配布し、謎を解くことで宝(景

品) が手に入るというイベント。

・謎解きの過程で、ららぽーと柏の葉及び柏の葉T-SITEを回遊することとなり、概ね3km程度の歩行につながる。

・参加者は親子連れが大部分を占めており、アンケートにおいて、働く世代の運動に関する現状確認及び今後の意識調査につながった。

イ 柏ウォーキングパスポートの発行

ウォーキングのきっかけづくり及び習慣化を目的に、毎日の歩数を記録する「柏ウォーキングパスポート」を発行している。30・150・300万歩ごとに景品を設けており、ウォーキングに関する簡単なアンケートと引き換えにお渡しすることで、ウォーキングに関する現状把握に努めている。

6 成人健康診査事業

(1) がん検診、健康診査等

がんの早期発見、生活習慣病の予防、ウイルス性肝炎及び骨粗しょう症の早期発見を目的に、各種健康診査を実施している。

平成30年度より、胃がん検診は50歳以上に対し、内視鏡検査を導入した。乳がん検診は40代に対し、マンモグラフィ検査2方向撮影を導入。胃がん、乳がん検診の検診間隔は2年に1回とした。大腸がん検診は個別検診を導入した。

健康増進法に基づく事業として、骨粗しょう症検査、柏市健康診査を実施。事後フォローとして、へるすアップ相談を実施した。

■ 実施状況

【単位：人】

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
骨粗しょう症検査	5,045	5,460	5,018
肝炎ウイルス検査	7,185	8,194	4,535
柏市健康診査	278	321	365
胃がん検診	9,623	9,429	3,152
大腸がん検診	19,442	17,938	17,337
子宮頸がん検診	14,566 ※ (56)	9,800 ※ (83)	13,433 ※ (83)
乳がん検診	25,678 ※ (742)	23,799 ※ (685)	16,104 ※ (732)
結核・肺がん検診	17,264	16,688	16,151

※ 子宮頸がん検診は、平成25年度より、胃がん検診、乳がん検診は平成30年度より2年に1回の検診間隔となっている。

※ 無料クーポン券利用によるがん無料検診について

・検診の受診促進とがんの早期発見、正しい健康意識の普及啓発を目的に、特定の年齢の方を対象として、子宮頸がん無料検診、乳がん無料検診を実施。

(再掲)は、無料検診の受診者数。

(2) がん検診に関する普及啓発事業

がん集団検診実施時に、保健師による注意喚起を含む検診の正しい受け方、がん予防等について普及、啓発を行っている。

■ 実施状況（令和元年度）

【単位：回】

肺がん 予防	子宮頸がん 予防	胃・大腸がん 予防	乳がん 予防	計
22	10	30	36	98

(3) へるすアップ相談

平成29年度から、骨粗しょう症検査及び柏市健康診査の結果、予防域となった者を対象に、相談事業を開始した。

検査・健康診査の結果、生活習慣の改善が必要な者に、保健師及び管理栄養士による生活に即した個別相談を実施している。

■ 実施状況（令和元年度）

【単位：人】

回数（回）	人数（人）
27	108

